2015年入試用

学校説明会レポート

ICHISHIN 市進

都立国立高等学校

日時　2014年6月10日（火）11時00分～12時00分
所在地　国立市
会場　大会議室
対象　塾
出席者数　約100名　満席
配付資料　平成27年度学校案内、小冊子「国立高校をめざす皆さんへ（平成25年度自校作成問題・小論文問題）」、平成26年度説明会パワーポイント資料、進路資料など

説明会の概要

あいさつ　岸田校長　11:00～11:20

- 「清く、正しく、朗らかに」という校訓のとおり、昔ながらの雰囲気を残している学校です。進学指導重点校で、約70%の生徒がセンター試験を受けます。本校の生徒は国公立志向が強く、2014年春には東大24名、一橋大20名、東工大16名など、国公立大合格者237名（浪人含む）は都立高校のなかでトップでした。
- 生徒は、勉強・部活動・学校行事についてどれも手を抜かないという感じの学校生活を送っています。文化祭も3年生が中心になって行います。「ぜんぶやる。みんなでやる。メリハリをつける。最後まで頑張る」というのが、本校の生徒の意識です。この経験が必ず将来役に立つと考えています。
- 進学指導重点校では教員は公募制です。今年も優秀な教員が来てくれました。本校で誇れるのは教員の質です。授業はとても工夫されています。
- 学習環境も整っており、自習室は月曜日から金曜日まで19時45分まで使えます。今年度から土曜日に図書館を開放しています。

進路指導・進路状況について　進路部主任　佐々木先生　11:20～11:28

- 2014年春の特徴として、東大、一橋大などの合格者が増えたこと、神戸大や名古屋大などへも進学する生徒が出てきたことなどがあげられます。190～200名が難関大を

志望しており、今年の卒業生は国公立大に 138 名、早大に 56 名、慶應大に 26 名が合格しました。

●本校では、年間 10 回以上の進路後援会のほか、個別ガイダンス、模擬試験などを実施しています。そして、卒業生の協力により、サポートティーチャーの制度があります。現在約 40 名が登録しており、定期考査前の一週間前などに来て、生徒の質問や相談に応じてくれます。

学校行事・部活動・学校生活について

生徒部主任　板山先生　11:28～11:39

●新入生歓迎会（４月）、第九演奏会（４月、２・３年生の７割参加）、クラスマッチ、国高祭（文化祭・体育祭，９月）が、本校の４大行事で、すべて生徒が準備をして行います。第九演奏会は、プロのオーケストラと一緒に演奏します。新入生歓迎会、第九演奏会とも 30 数回を数える行事となっています。クラスマッチでは親睦を深めています。

●国高祭は１年かけて準備をします。毎年先輩たちから受け継いできたものを続けています。３年生の演劇が 20 年以上の伝統となっていて、時にはプロが見にきてくれることもあります。各教室は、廊下側の装飾も非常に凝ったものとなっています。文化祭の 1 週間後に体育祭を行います。体育祭では応援団を有志が行っていますが、これも名物となっています。後夜祭が終わる９月半ばまでは、生徒たちは勉強と行事の両立に忙しい日々を送ります。

●部活動の加入率は兼部を含め 133%で、行事と部活動の折り合いをつけるのは大変です。今年は、ハンドボール部が国体に、陸上 800mで個人が関東大会に、囲碁部は全国大会に出場します。

平成 26 年度入試結果について

教務主任　大辻先生　11:39～12:00

●推薦入試について：推薦は定員の２割で、調査書点 500 点、面接点（個人面接・集団討論）200 点、小論文 300 点で、900 点満点となっています。推薦入試は、2013 年は 1 日で行いましたが、今年は 1 日目に小論文と女子の面接・集団討論、2 日目に男子の面接・集団討論と、2 日間に分けて実施しました。推薦入試の実質倍率は、男子 3.15 倍、女子 4.85 倍でした。面接点については、あまり差がつかないように採点しています。小論文については、60 分で２題出題します。２題のうちの１題にしか解答していない受験生がいることから、2 題についてしっかり文章をまとめることは受験生にとってかなり負担なのかという気がします。小論文では、差をつけるように採点していますので、1 題しか解答していないと得点は伸びません。

●一般入試について：定員の 8 割で、そのうちの１割が特別選考枠となっています。調査書点 300 点、学力検査点 700 点で、1000 点満点となっています。2014 年の受験者平均点は、数学が男子 50.0 点、女子 44.2 点、国語が男子 55.8 点、女子 58.2 点、英語が男子 56.5 点、女子 55.9 点でした。受験者平均点は 2013 年とそんなに変わって

いません。

説明会の雰囲気・印象

●どの先生の説明からも、国高生に対する信頼感・期待感と愛情が感じられました。公募で集まった優秀な先生方の、工夫を凝らした授業を受けられる生徒たちも幸せだと思います。東大の合格者数がここ数年で最高だった（平成元年の水準に戻った）ということで、今後進路指導にさらに力が入るものと思われます。

学校周辺の環境

●一橋大などを有する文教地区にあります。多くの生徒の通学路となっている大学通りは中央に緑地帯を設けた広い通りで、遊歩道も広々としてゆったり歩くことができます。

交通

●JR 中央線 国立駅から徒歩 15 分